

千葉商科大学と市川市との連携等に関する包括協定書に基づく2026年度分野別事業計画【6分野・43事業（うち新規：2事業）】

分野	番号	事業名	事業概要
① ICT分野	1	包括協定に係る効果的な情報発信	市と大学のそれぞれが運営するWebサイト等で、包括協定事業に関する情報を発信し、包括協定の周知に努める。
	2	大規模災害時におけるインターネット接続環境やICT設備の相互補完的利用	大規模災害時のインターネット接続環境やICT設備利用に関し、市と大学の間で相互補完的な運用が可能となるようにするための調査、実験、訓練を行う。
	3	CUC学生による市内小学校へのICT支援活動事業	いちかわGIGAスクールにおけるタブレットPC端末を活用した小学校の授業で、CUCの学生がICT教育の支援活動を実施する。学生が小学校の授業教室に赴き、小学生の端末操作に関わるサポート活動を行う。実施は、市川市のICT教育支援を行う三和商事・三和製作所の協力を得て、市川市教育委員会と大学の三者による協議で進める。
② 文化・国際分野	1	いちかわ市民アカデミー講座の開催	生涯学習への取り組みとして、大学が持つ恵まれた環境の中で、社会の諸問題や生活向上のための新しい知識の習得を目的とした講座を実施する。
	2	市史編さん事業への協力	市史編さん事業に大学教員が協力する。 ・市史編さん委員会の開催 ・市史第5巻の執筆・編集・調査協力
	3	図書館相互利用の促進	図書館の相互利用を行う。 ・紹介状の発行、予約資料の提供、及び大学より送付されたポスター・案内文書の掲示
	4	市川駅南口図書館との連携	市川駅南口図書館と大学図書館との相互案内を行う。 ・相互案内展示を実施 ・大学図書館内において、市川市図書館利用カードの出張登録会を開催 ・市川駅南口図書館で開催するビジネス関連セミナーの講師を大学に依頼
	5	埋蔵文化財等の展示協力	千葉商科大学1号館展示場の市埋蔵文化財等の展示協力をする。 ・途切れていた5つの貸借文書の取り交わしの再開 ・常設展示として継続し、5～6月に清掃及び点検を実施
	6	国際交流事業への協力	交流会等国際交流に関する事業に協力する。 ・大学が市の国際交流事業等の情報発信などに協力 ・留学生と市川市国際交流協会との交流を継続
	7	八幡市民交流館開館記念イベントの実施協力	八幡市民交流館の開館記念イベントにおいて、人間社会学部の学生にご協力いただき、「こども縁日」を開催する。
	8	LGBTQ+に関する講座事業【新規】	大学と市が協力し、LGBTQ+に関する講座を実施する。
	9	「市川の文化人展」等事業【新規】	学生たちによるフィールドワークの成果に基づき、市川・真間地区の歴史・文化を学生がデザインした主観地図やメディアツール（Locatone™）を使ってプロデュースするというもの。駅前ミュージアムには学生が作成した主観地図、ジオラマ、パネル等を展示する。
③ 福祉・健康分野	1	健康増進イベントへの協力	市の健康増進イベントに大学の体育施設を利用することや、学生の派遣を行うことについて、継続して検討する。
	2	教育研究活動への協力	大学における教育研究活動に、市が職員の派遣、施設の利用など多面的に協力する。 ・認知症サポーター養成講座に市川市登録キャラバン・メイトを派遣。
	3	福祉・健康に関する勉強会の立ち上げ	行政と大学が取り組み課題について協議する勉強会を立ち上げ、地域住民に還元できる内容については講義等を実施する。
	4	自殺対策事業	市が作成した自殺対策に関するチラシ・パンフレットの設置等を大学で行う。
	5	市川市ラグビーフェスティバル	市川市ラグビーフェスティバルにおいて、学生が設置準備や運営補助及びチアダンス披露を行う。
	6	する・みる・ささえるスポーツ体験事業	市川市・千葉商科大学・総合型地域スポーツクラブ（市川スポーツガーデン国府台）3者が連携し、車いすバスケットボールの試合観戦・体験会を行い、バラスポーツ等への興味・関心を引き出し、より多くの市民の生活の中にスポーツを取り入れることができるよう実施する。
④ 環境分野	1	エコキャンパス事業への協力	大学が推進する省エネ創エネによるエコキャンパスをめぐる活動に市が協力する。
	2	地球温暖化対策への協力	市が推進する地球温暖化対策に大学が協力する。
	3	じゅん菜池の自然環境改善と環境教育への取り組み	じゅん菜池の生物多様性保護活動を通じた市民団体との協働による地域活性化に、市が協力する。
	4	大気環境情報の提供	市川市の大気環境情報について大学が提供を受け、地域政策・行政に資するデータサイエンティスト養成のための資料とする。
	5	地域でのボランティア活動	市民マナー協力団体として、学生が大学周辺の清掃を行う。
	6	カーボンニュートラル推進事業	市川市におけるカーボンニュートラル推進政策に対し、現在RE100大学として活動が続けている千葉商科大学において、これまでの経験や知識を踏まえた視点からの意見や協力をする。

分野	番号	事業名	事業概要
⑤ まちづくり・産業振興分野	1	中小企業支援の実施	大学が開講する「中小企業マネジメントスクール」を市が後援し、広報活動等に協力する。
	2	エリアマネジメントの促進	「元氣！市川会」に市及び大学の担当者の双方が参加し、エリアマネジメントに関する情報を共有する。
	3	まちづくりリーダーの養成	市が共催するまちづくりのリーダー（TMO=タウン・マネジメント・オフィサー）を養成する講座の講師を大学教員が担当する。
	4	地域連携推進事業への協力	大学が開催する「CUC地域連携フォーラム」について市が参加協力等を行う。
	5	学生による社会貢献等の促進	大学と市やボランティア協会などの関連団体との協議により、学生参加のボランティア活動を推進し、学生による社会貢献等に取り組む機会の推進を図る。
	6	地域連携推進に関する協力	大学の地域連携への取組方針（第1期中期経営計画）に基づき整備した地域連携推進体制に市が参加協力する。
	7	創業支援の実施	大学と市の共催により、「産業競争力強化法における市区町村による創業支援」に関する事業を実施する。また、市の補助制度の活用も促す。
	8	選挙時の駐車場協力	選挙時における駐車場の借用を依頼する。
	9	投票立会人募集	選挙時に期日前投票所及び当日投票所にて投票立会人としての従事協力を学生に対して依頼する。
	10	千葉ジェッツ市川市民デーでのPRするブース出展	千葉ジェッツ市川市民デーでの市川市PRブースへの出展
	11	自治会活動サポート学生ボランティア事業（ICHIKO関連事業）	自治会から学生ボランティアへの依頼があった場合に、学校内への周知をする。
	12	包括協定に係るオープンカンパニーの実施	オープンカンパニーにて、市川市の仕事内容に関する説明や実際に働く職員との交流の機会をもつことで、学生は業界についての理解を深め、自身のキャリアプランを考えるきっかけをつくる。また、市川市としては、市川市職員として働く魅力を伝え、職員確保にもつなげるものとする。
⑥ 災害分野	1	災害時の連携に関する検討	「災害時における避難場所等の提供に関する協定」を踏まえ、円滑に連携が図られるよう協議する。
	2	公開講座の実施	「災害危機管理講座」を開講する。
	3	避難訓練等の実施	消防局の協力を得て、大規模災害を想定した避難訓練及び普通救命講習会を実施する。
	4	避難場所の提供	大学を避難場所として提供する。
	5	防災資器材の保管協力	大学が市の防災資材の保管に協力するとともに、保管状況の確認を行う。
	6	新規職員（消防）採用ポスターの作成	学生に新規職員採用ポスターのデザイン（案）を作成していただき、消防局へ提供していただく。
	7	学生消防団の募集	大学のボランティア組織や公務員希望の学生を中心に、説明会などを開催し勧誘する。（学生消防団活動認証制度の適用）

（注）2026年7月時点での予定であり、年度途中で事業計画の変更等が生じる可能性があります。